

語り継ごう、命の尊さを

8月は

海老名市平和月間

閩市民活動推進課 ☎(235)4568

戦争を語り継ぐパネル展

広島・長崎の原爆被災に関するパネルや戦時品を展示するほか、ビデオも上映します。また、平和への祈りを込め広島県・長崎県・沖縄県へささげる、折り鶴の作成コーナーもあります。

▼期間 8月1日(月)～15日(月)
▼会場 市役所1階エントランスホール



被災の様子を伝えるパネルや戦時品などを展示



平和への願いを込めて

平和を願う
コンサート・朗読劇

恒久平和を願い、終戦の日に合わせてコンサートと朗読劇を行います。

▼日時 8月14日(日)10時20分～12時5分(10時開場)
▼会場 文化会館小ホール
▼対象 市内在住・在勤・在学の方
▼内容 コンサートⅡ 神奈川フィルハーモニー管弦楽団(弦楽四重奏)、朗読劇Ⅱ 語り手・永井邦子氏「城山国民学校の物語」三宅(旧姓吉野)レイ子さんが体験した原爆」
▼費用 無料
▼申し込み 直接または電話で市民活動推進課へ。

平和祈念の黙とうを

広島に原爆が投下された8月6日(土)8時15分、長崎に原爆が投下された9日(火)11時2分、終戦記念日の15日(月)12時に、テレビやラジオの合図で1分間の黙とうが行われます。戦争や原爆で犠牲となった方々の冥福と世界の恒久平和を願い黙とうをささげましょう。

いざという時に備えて体験を！
8月から
避難所運営訓練を
実施します

閩危機管理課 ☎(235)4790



アルファ化米で炊き出しの準備



仮設トイレの組み立て



炊き出しの配布

8月から、災害時に避難所として開設を予定している32カ所の施設で、順次、避難所運営訓練を実施します。
訓練では仮設トイレの組み立てや炊き出しなどを行い、共同生活上の共助の必要性・重要性に加え、避難所生活が長期化した際の心構えと共同生活のルールなどを学びます。
日程は下表のとおりです。自宅最寄りの訓練会場をはじめ、どこかの会場でも参加できます。地域の自主防災隊や市職員などが訓練の支援を行います。ですので、安心して訓練に参加してください。

事前にシェイクアウトを

避難所運営訓練実施日の9時に防災行政無線を放送します。これに合わせて、地震が発生した想定の下、各家庭で「シェイクアウト(地震から身を守る安全行動/下図)」を行ってから参加してください。



シェイクアウト(Shake Out)とは

アメリカの南カリフォルニアで2008年から始まった新しい形の地震防災訓練のこと。指定した日時に、地震から身を守る安全行動「①ドロップ(まず低く!) ②カバー(頭を守り!) ③ホールド・オン(動かない!)」の一連の動作を一斉に1分程度行うものです。



①まず低く! ②頭を守り! ③動かない!

避難所運営訓練日程表

実施日時		訓練会場 (避難所予定施設)
8月	23日(火)	海老名中学校
	24日(水)	今泉小学校
	27日(土)	柏ヶ谷中学校／有馬小学校および有馬中学校
9月	3日(土)	9時30分 東柏ヶ谷小学校
	4日(日)	
	24日(土)	海西中学校
	25日(日)	国分コミセン／杉久保コミセン

※10月・11月の日程は別途お知らせします。

